

文化・経済フォーラム滋賀
 文化deけいざい 経済deぶんか ニュース&にゅーず(2015年12月28日(月))
 発行 滋賀県文化振興事業団内事務局(大津市京町四丁目 3-28)
 TEL 077(522)8369 FAX 077(522)9647
 eメール bunka-keizai@shiga-bunshin.or.jp

事務局

**文化deけいざい 経済deぶんか
 ニュース&にゅーず 第23号**

平成27年も残すところあとわずかになりました。5年目となりました当フォーラムも会員の皆様をはじめ多くの方々のお力添えにより、今年も無事に終えようとしています。あらためて感謝申し上げます。

本号では、今年の当フォーラムの主な取り組みを振り返ります。

—平成27年 主な取り組み報告—

2月

■第5回総会

2月11日(水・祝) 琵琶湖ホテルにて

『昭和の犬』で第150回直木賞を受賞された本県出身の姫野カオルコ氏をお迎えしご講演いただきました。また、会員の皆様との情報交換と交流も深めていただきました。



○基調講演:「ふるさと・滋賀に思うこと」

講師: 姫野カオルコ氏

(第150回直木賞・平成26年度滋賀県文化賞受賞)

* (公財)滋賀県文化振興事業団(『湖国と文化』第150号記念講演会)との共催

○「2014 文化で滋賀を元気に! 賞」表彰式・活動紹介

大賞(絵本でまちおこし文化賞): NPO 法人絵本による街づくりの会(高島市)

○総会

○「文化で滋賀を元気に!」する提言発表

歴史・自然・暮らしが統合された地「近江」の発信を

～“近江遺産”“近江八百八景”から日本遺産そして世界遺産へ～

○交流会

* 参加者 基調講演 307人、総会 88人、交流会 117人

6月

■文化経済アートステージ * (公財)滋賀県文化振興事業団との共催

6月21日(日) 長浜市・滋賀近交運輸倉庫(株)玄関ロビーにて



‘ひととまちとアートが会う’をコンセプトに、今年には滋賀近郊運輸倉庫(株)様の玄関ロビーをお借りして、ジャズシンガーの浜田博行カルテット、湖北出身の塚田&岡田デュオの皆さんによるコンサートを開催しました。

○滋賀近交運輸倉庫(株)と地域の紹介

○コンサート

出演: 浜田博行カルテット

塚田(民謡)&岡田(声楽)デュオ

* 来場者 114人

◆ 浜田博行氏は、今年10月急逝されました。ご冥福をお祈りいたします。

10月

■シンポジウム「近江を考える」

10月4日(日) 野洲文化ホール小ホールにて
第5回総会で「歴史・自然・暮らしが統合された地『近江』の発信」について提言しました。また、4月には「琵琶湖とその水辺景観」が日本遺産として認定されました。

このシンポジウムでは、「近江」発信のために、何が必要か何をすべきか、参加者の皆様とともに考えました。



○基調講演:「琵琶湖は世界遺産になれるか -祈りと暮らしの水遺産-」

講師:大沼芳幸氏((公財)滋賀県文化財保護協会 普及専門員)

○パネルディスカッション「『近江』発信のための戦略は？」

パネラー:大沼芳幸氏

川戸良幸氏(琵琶湖汽船(株)代表取締役社長)

楠山純秀氏((公社)びわこビジターズビューロー広報宣伝部副部長)

コーディネーター:井上建夫氏(文化・経済フォーラム滋賀幹事)

*参加者 68人

10・11月

■「第30回国民文化祭・かごしま 2015」視察

10月31日(土)～11月1日(日)[1泊2日] 鹿児島アリーナ等にて



国民文化祭の滋賀県での早期開催を願い、毎年、国民文化祭を視察しています。今年は30回の節目となる「ひっとべ!かごしま国文祭」へ。皇太子、同妃御臨席のもとでの開会式典、テーマ「本物。鹿児島県～文化維新は黒潮に乗って～」の想いを込めたオープニングフェスティバル等を視察しました。

○開会式・オープニングフェスティバル 他

*参加者 6人

12月

■文化経済サロン①

* (公財)滋賀県文化振興事業団、(公財)滋賀県産業支援プラザとの共催

12月2日(水) 文化産業交流会館 会議室にて
石見銀山の近くにある築150年の古民家を修復し店舗をオープン。素材にこだわった商品が人気を集め、土地に根ざしたものづくりのよさを全国に発信される女性実業家のお話と交流会を開催しました。



○テーマ:「足元の宝を見つめて暮らしを楽しむ」

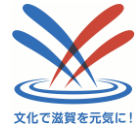
講師:松場登美氏((株)他郷阿部家 代表取締役、
(株)石見銀山生活文化研究所代表取締役所長)

*参加者 71人

■「2015 文化で滋賀を元気に！賞」決定

12月10日(木) びわ湖ホール会議室にて

文化の力で、活力あふれる地域社会の実現に貢献されている団体または個人に、感謝と今後の活動を期待して表彰する「2015 文化で滋賀を元気に！賞」の選考委員会を開催しました。



○選考委員会

応募数22団体(者)の中から大賞1、各賞5を決定！

☆1月上旬に受賞者を当フォーラムホームページに掲載、報道機関へ資料提供、2月11日の総会時に表彰します。

■第7回文化ビジネス塾

12月12日(土) 高島市大溝地域にて

高島市は国の重要文化的景観に3か所が選定されています。今回は、今年1月に選定された大溝地域を訪ねました。大溝城跡、乙女ヶ池や歴史ある町並みを散策したあと、文化的景観を活かした取り組みについてお話を伺いました。



○話題提供:

講師: 山本晃子氏(高島市教育委員会)

神原未来氏(大溝の水辺景観まちづくり協議会)

* 参加者 16 人

■文化経済サロン②

* 滋賀県公立文化施設協議会との共催

12月13日(日) びわ湖ホール 会議室、中ホールにて

開かれた劇場をめざすびわ湖ホールの取り組みなどの講演のあと、ドヴォルザーク作曲の歌劇『ルサルカ』を鑑賞しました。成安造形大学と連携され、舞台装置には今話題のプロジェクション・マッピング(映像制作)を導入。ホールは満席のお客様でした。



○講演:「文化芸術と地域の活性化」

講師: 小野隆浩氏

(びわ湖ホール音響デザイナー、大阪芸術大学准教授)

○びわ湖ホール オペラへの招待

ドヴォルザーク作曲 歌劇「ルサルカ」全3幕

指揮: 大勝秀也 演出・訳詞・お話: 中村敬一

管弦楽: 日本センチュリー交響楽団

出演: びわ湖ホール声楽アンサンブル

* 参加者 19 人

■提言チーム研究会

12月16日(水) 旧大津公会堂会議室にて

この研究会では、これからの滋賀の文化と経済の新展開について語り合い、その結果を総会において提言しています。今回は、これまでの4回の提言を踏まえつつ、文化的な求心力を高めるための方策をまとめていきます。1月15日に2回目を開催します。ぜひご参加ください。

○話題提供「新生美術館について」

滋賀県総合政策部文化振興課

新生美術館整備室室長 馬淵 兼一氏

* 参加者 14 人

■ 近江屋研究プロジェクト研究報告会

12月23日(水・祝) ピアザ淡海大会議室にて

4回目となる今回は、北陸新幹線で賑わいを見せる石川県金沢市にスポットを当て、近江商人と近江町市場の関連を報告後、歴史文化都市の基盤づくりを精力的に実施し全国の先導的な役割を果たされた前金沢市長をお迎えし、示唆に富んだお話を伺いました。



「現代近江屋考

～近江屋という屋号から見えるもの④～」

○近江屋研究プロジェクト研究報告

報告者:加藤賢治氏

(成安造形大学附属近江学研究所研究員)

○「金沢逍遥～近江町市場から～」

報告者:加藤賢治氏

石川 亮氏

(成安造形大学附属近江学研究所研究員)

○「歴史と文化のまちづくり」

講師:山出 保氏(前金沢市長)

*参加者 70人



来年2月11日(木・祝)に、大津プリンスホテルで開催されます総会で皆様にお会いできることを楽しみにいたしております。

1年間ありがとうございました。
どうか皆様、よいお年をお迎えください。

